



栃木市議会議員

こだち孝之の きになる NEWS

新年号



No.11

発行責任者
 栃木市大平町富田898-4
 日立GLS労組栃木支部内
 電話 0282-43-3039
 小太刀 孝之
 編集者 池田 祐生

謹賀新年 2025

ごあいさつ



©2014栃木市とち介

新年あけましておめでとうございます。
 皆様方におかれましては、新春を晴々しい気持ちで
 お迎えのこととお慶び申し上げます。
 昨年は、能登半島地震や豪雨災害など災害の多い一年となってしまいま
 した。未だ被災地域の完全な復興には遠い状況にあります。一日も早く普段
 の生活が取り戻せることを願うところであります。

栃木市では昨年の10月に、西方城跡が国指定史跡に指定されました。
 今後、新たな観光拠点となることが期待されています。また、栃木市を拠点と
 する栃木シティフットボールクラブがJFLで優勝し、悲願のJ3昇格を果たしま
 した。Jリーグチームとして活躍を大いに期待すると共に、地域がより一層盛り
 上がり、ホームタウンとして継続的な応援をしていきたいと感じています。是非
 皆さまからの応援をお願い致します。

本年2月には、公共施設再編モデルとして建設が進められていた（仮称）
 都賀総合支所複合施設が開庁します。総合支所、公民館、図書館の機能
 を一つにまとめ、災害時には避難所としても機能する都賀地域の重要な
 拠点となるものです。利便性に優れ、市民の方々がより良いサービスが受けら
 れる施設となるよう、期待致します。

私自身も昨年同様、働く者の代表として組合員と地域の皆さまの声を届ける、
 より身近な市議会議員として、活動を継続していきます。皆さまからの変わらぬ、
 ご支援ご協力を宜しくお願い致します。

本年が皆さまにとりまして、幸多き年となるようご祈念申し上げ、新年のご挨拶
 とさせていただきます。本年も宜しくお願い致します。

日立GLS労協として
 私たちはこだち市議を
 応援します！

こだち市議への ご支援を

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い致します。
 こだち孝之市議は、働く者、生活者の代表として私たちの声を栃木市や議会
 に届け続け、私たちの生活環境を改善していく政策・制度改善活動を積極
 的に進めています。

誰よりも身近な議員として、こうした活動を継続できていることは、偏にこだち
 孝之を支えて頂いている皆さまのご支援があってこそであります。ぜひとも、後
 援会員の皆さまにおかれましては、お困り事などありましたら、直接でも組合を
 通してでも結構ですので、ご連絡を頂ければと思います。

日立GLS労組栃木支部 執行委員長 黒須隆義



中央：黒須委員長 中央右：佐藤副委員長

常日頃より、こだち孝之市議の議員活動に対しご支援ご理解を賜り、厚く
 御礼申し上げます。

昨年を振り返りますと、こだち市議にとって議員3年目の活動となり、充実し
 た1年となりました。例えば、定例議会での一般質問では、交通安全、防犯、
 ごみ問題、駐輪場の課題など、生活者の視点で皆さまからの声を基に取り上
 げ、「安心・安全な栃木市へ、未来を元気にするまちづくり」に向けて実績を
 積み上げています。このような活動ができるのも、皆さまからのご支援が後盾
 となっているおかげです。本年もこだち孝之市議を皆さまと一緒に応援し、栃
 木市を元気にしていきましょう！

日立JC労組栃木地区 副執行委員長 佐藤克典

一般質問報告

令和6年の6月定例議会から12月定例議会までの、一般質問内容は下記表の通りとなります。定例議会において（3月定例議会を除く）一般質問に登壇し5件の発言要旨を決め、21件の発言明細について質問を行いました。

（詳細の報告は12月定例議会の内容となります）



令和6年	6月議会	市内の交通安全について	(1) 交通事故死者数ゼロに向けた取り組みと評価について (2) 人身事故件数増加について (3) 市道における危険箇所の把握について (4) 市道における危険な箇所の周知について (5) 市道における横断歩道の設置について
		市内の防犯について	(1) 重点抑止犯罪について (2) 特殊詐欺について (3) 栃木市犯罪被害者等支援条例に基づく各種施策について
	9月議会	小中学校における施設および設備の安全点検について	(1) 本市における学校安全計画策定および安全点検実施について (2) 安全点検の方法について (3) 安全点検結果に対する取り組みについて (4) 安全点検の実施主体について (5) リスクアセスメントの必要性について
		本市の一般廃棄物処理について	(1) 本市におけるごみ処理量と資源化量について (2) 令和6年度のごみ処理量の見込みについて (3) ごみ減量宣言による効果について (4) ごみ分別アプリ「さんあ〜る」の活用方法について (5) ごみの排出方法について (6) 家庭用生ごみ処理機設置補助金について
			東武新大平下駅東口駐輪場について

◆東武新大平下駅東口駐輪場について 《12月定例議会一般質問》

(1) 駐輪場の樹木について

【質問】

新大平下駅東口の駐輪場には数本の桜があるが、全てクビアカツヤカミキリが原因と思われる被害により枯れている。樹冠部分の剪定はされたが、幹や根の部分は残されたままとなり倒木が懸念されている。また、数本の広葉樹は樹高が20～30m程となり、近年の気象状況で懸念される大型台風の上陸により倒木の危険性が高まっているものと推測する。駐輪場利用者の安全確保の観点から、今後どのように樹木を管理していくのか？現状に対する見解と対応策を伺う。

【答弁】

駐輪場の樹木の管理については、年数回、事業者への管理委託により樹木の剪定、駐輪場内の清掃作業などを実施するとともに、定期的に市職員が目視による安全確認などを実施している。また、桜の木については、高木化している広葉樹とあわせて定期的に安全確認を行いながら、樹木の剪定・伐採について検討していく。

(2) 今後の駐輪場の整備について

【質問】

既存の駐輪場面積は約2,000㎡であるが、2017年東武鉄道のダイヤ改正により、快速列車が廃止されたことによる新大平下駅から快速列車を利用して乗客が減少した影響なのか、利用されている駐輪場スペースはおおよそ1/3程度である。現在の未使用となっている駐輪場の有効活用について現状の分析および今後の開発方針を伺う。

【答弁】

東武新大平下駅東口駐輪場は、放置自転車および景観形成を目的に整備したものである。日立グローバルライフソリューションズ様より無償で使用させて頂いている。時代の変化と共に利用状況も変わってきており、現状においては駐輪場としての利用が減ってきていることから、今後としては、駐輪場として必要なスペースを確保しつつ、駐輪場全体の有効活用について、慎重に検討していく。

令和6年活動報告

『市議会全体』

新消防庁舎指令室視察



市民の安心・安全を守る指令室

令和6年7月5日（金）に消防本部の通信指令センター視察に参加致しました。新しい指令センターの機器や業務内容の他、新たに導入された「Live119」や「指揮支援システムドローン」の説明を受けました。栃木市は過去に2回の甚大な水害を経験した地域です。今回、新たに導入された映像通報システム「Live119」は傷病者の状況を正確に伝えられるツールであり、迅速な応急手当の助言を受けることが出来るようになります。また「指揮支援システムドローン」が十二分に機能し、災害発生時などの正確な情報収集となることで、更なる市民の安全・安心に繋がることを期待します。



参加した議員の皆さん

『総務常任委員会』

行政視察

令和6年11月5日から6日にかけて、総務常任委員会の研究テーマである「移住・定住政策」および「歴史的風致維持向上計画および歴史的街並みの再生」について富山県南砺市、長野県上田市を行政視察させて頂きました。南砺市ならではの移住・定住に向けた取り組み、上田市柳町に見られる、継続的な歴史的建造物の維持向上と地域住民を中心とした街並みの再生など、栃木市としても大変参考となる内容であり、有意義な行政視察となりました。



会場にて

『創政会(会派)での活動』

第86回全国都市問題会議参加

同じ会派である福田議員（自動車総連：いすゞ労組出身）と共に、令和6年10月17日・18日の両日、兵庫県姫路市で行われた、第86回全国都市問題会議に参加させて頂きました。「健康づくりとまちづくり」をテーマとした、市民に寄り添う都市政策として、ライフステージに応じた健康づくりやデジタル技術を活用した取り組み、政策実現に向けて自治体が果たすべき役割や課題などに考察を深めることができました。この研修で得た知見を、栃木市の課題解決に向け活かせるよう取組んでいきたいと考えます。

議員活動および市政報告会

『日立GLS労協』

年末助け合いカンパ



令和6年6月5日(水)日立栃木事業所にて、従業員向けの議員活動および市政報告会を開催しました。議員としての日々の活動や一般質問の内容、直近の栃木市の状況などを報告させて頂きました。貴重な定時退勤日に事業所幹部をはじめ、多くの方に参加を頂き感謝申し上げます。



令和6年12月11・12日で行われました年末助け合いカンパに参加させて頂きました。沢山の組合員、従業員の方々にご協力を頂きありがとうございました。

12月定例議会で決まったこと (主な内容)

令和6年栃木市一般会計 補正予算 (第7号) 議案第97号

可決 全会一致

補正予算の主な内容

- ◆ふるさと応援寄附事業
- ◆とちぎクリーンプラザ施設
保守整備事業費
- ◆ナラ枯れ被害緊急対策
事業費

12月定例議会が11月29日～12月18日の会期で実施されました。審査した主な議案について報告致します。

〈議案の概要〉

歳入歳出予算にそれぞれ、18億7437万円を追加し予算総額を798億780万円とするもの。

【主な質疑応答】

Q：ふるさと応援寄附の年度末見込みは

A：令和6年11月末現在で、約9億500万円の寄附があり、最終的にはさらに増えることを想定している。

Q：市内小中学校のクビアツヤカミキリの被害状況は

A：桜の木621本に対し、約半数に当たる259本に被害が確認されている。特に被害の大きい28本を補正予算で対応することとし、伐採などを行う。

Q：障がい者自立支援事業費の増加要因は

A：特に子どもの利用が増加している。医療の発達により、これまで発見されず支援を受けることができなかつた方への支援や、幼いうちから支援ができるようになったことが、一因であると考えている。

◆令和7年の夏ごろに市内中学校体育館にエアコンが設置されます！

※関連補正予算を12月定例会で可決

12月定例会で扱った陳情・請願

※陳情は総務常任委員会で審査を、請願については民生常任委員会で審査を行い、定例議会最終日に採択を行い、陳情については不採択、請願は採択となりました。

陳情第7号 正党機関紙の庁舎内勧誘行為の禁止の確認を求める陳情書

全会一致【不採択とすべき】

「各委員の意見」

- ・市職員にハラスメントなどの実態が議員の耳に入ってくれば、採択すべきと判断するが今のところ聞いてはいないので、アンケートの実施も執行部サイドで行うべきである。
- ・庁舎管理規則に関しては、改正の必要があれば執行部側で決めるのが一般的ではないか。

請願第4号 交通信号機存続に関する意見書の提出を求める請願

全会一致【採択すべき】

「各委員の意見」

- ・地域生活上で安全確保が困難になるため、当該箇所の信号機存続を強く望んでいる。
- ・周辺住民から交通安全上の懸念があり、十分な理解が得られない状態で信号機が撤去されることは望ましくない。

議会報告会 ◆PTA役員の皆さまと意見交換会を開催

本年度も議会報告会（意見交換会）を令和6年11月に開催致しました。「物価高騰による生活への影響について」をテーマとし、子育て世代である小中学校のPTA役員の方から意見を伺い、支援ニーズを把握し、出された意見を市政に反映できるようしっかりと取り組んでいきます。